

科目名	家庭支援論		担当教員	佐藤 隆司・石井 章仁 水鳥川 洋子		
			担当形態	オムニバス		
テキスト	適宜プリント・資料を配布する。	単位数 授業形態	2単位	講義	開講時期	前期

講義概要

■到達目標

- ・子育て家庭を取り巻く社会的状況及び現代の家庭における人間関係を理解し、説明できる。
- ・家庭支援の意義と役割について理解し説明できる。
- ・現代の子どもと子育て家庭を巡る社会的状況を理解し説明できる。
- ・子育て家庭の支援体制や具体的援助の方法について理解し説明できる。
- ・子どもの心の発達とその支援について理解し説明できる。

■授業のテーマ及び概要

・社会福祉系授業を踏まえながら、家庭や子どもに対する「福祉」・「支援」に焦点を当てて展開をします。「無縁社会」の中で家庭もまた「無縁家庭」となる傾向を強めています。そうした意味でこの授業では、家庭支援の基礎的な制度、理念、現状を学ぶと同時に、「無縁家庭」がもたらす育児不安、児童虐待などの子育てにおける課題についても理解を深めていきます。

その上で、児童福祉施設において、子どもの発達を保障し、家庭の養育を支援することの重要性を理解します。更に保育士にとって、子どもの保育だけでなく家庭支援が大きな役割になっていることを理解し、具体的な家庭支援の方法を学びます。

・現代の子育て環境の中で愛着形成が不十分なため、怒鳴る親、暴れる子が増加しており、そのことが更なる親子関係の悪化や虐待を引き起こしている面があります。

そこで、ロールプレイ等も取り入れて「怒鳴らない子育ての方法」を学び、具体的な家庭支援ができるようにします。

■授業計画

第1回	子育てをめぐる社会環境の変化	第9回	家庭支援のためのツール①
第2回	家庭とは何か、その現代特質と多様性を考える	第10回	家庭支援のためのツール②、まとめ(第6回～10回)
第3回	子育て家庭支援のあり方	第11回	家庭支援の意義と役割
第4回	地域子育て支援センター・保育所・幼稚園における家庭支援	第12回	怒鳴らない子育て① わかりやすいコミュニケーション
第5回	まとめ(第1回～5回)	第13回	怒鳴らない子育て② 良い結果・悪い結果
第6回	家庭を取り巻く環境の変化	第14回	怒鳴らない子育て③ 効果的なほめ方
第7回	児童虐待の理解と対応	第15回	怒鳴らない子育て④ 怒りのコントロールと暴れる子への対応、まとめ(第11回～15回)
第8回	児童相談所・市区町村児童家庭相談窓口の家庭支援		

■準備学習

- ・授業で与えられた資料及び教科書の関連ページを復習し、授業内容の理解を深めた上で、次回の授業に出席すること。
- ・虐待等の社会問題や子育てに関連する報道に関心を持ち、理解しておくこと。
- ・ロールプレイの課題について、友人と一緒にすべてやってみること。

■評価方法

- ・期末試験 — 70%
- ・レポート — 20%
- ・授業への参加状況(討議への積極的な取り組み、発言内容) — 10%

参考文献	「むずかしい子を育てるペアレント・トレーニング」野口 啓示(著) 明石書店	特記事項	特になし。
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格必修	幼	
		保	保育の対象の理解に関する科目